



JQA-2631 (本社工場)  
JQA-EM3548 (本社工場)

超耐候性水系フッ素樹脂屋根用塗料

水系 **パワーフロン**  
**MIZUKEI POWER FRON**

F

 **ミズタニ**

# 塗料の頂点

## Water Base Super High-Performance Roof Paint

### 超耐候性

水系パワーフロンは、塗装乾燥後にフッ素樹脂の非常に強い結合力を発揮します。

非常に強いフッ素樹脂の結合力が、紫外線や酸性雨などから屋根を守るとともに美観を維持し続けます。

### 耐汚染性

強靱で柔軟性に富んだ塗膜は、長期間汚れを寄せ付けず、優れた耐汚染性を発揮します。

### 耐変色性

フッ素樹脂だから実現できた最高のポテンシャルを持つ塗膜は、塗膜が持っている着色成分の劣化をタイトに防ぎ、長期間色あせず、「キレイ」を保ちます。

### 頂点を極めた 7つの機能

### 信頼の品質

水系塗料において200万戸※を超える塗装実績が、高い品質を保証します。

※ 発売以来の出荷量約400万缶(水系屋根用塗料)を戸建住宅に換算

### 防カビ・防藻性

屋根の美しさを損ない、劣化を促進させるカビや藻を長期間にわたって防ぎます。

### 低臭 低公害

溶媒が水のため、臭いはもちろん有害物質を揮発することも少なく、非常に低公害です。

### 高い 安全性

水を溶媒に使用することで火災の危険が減少すると同時に作業者の労働条件も向上します。

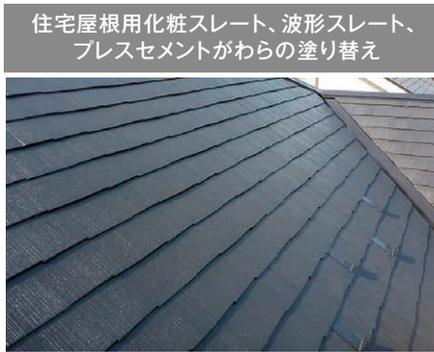
期待耐久年数



変色性比較



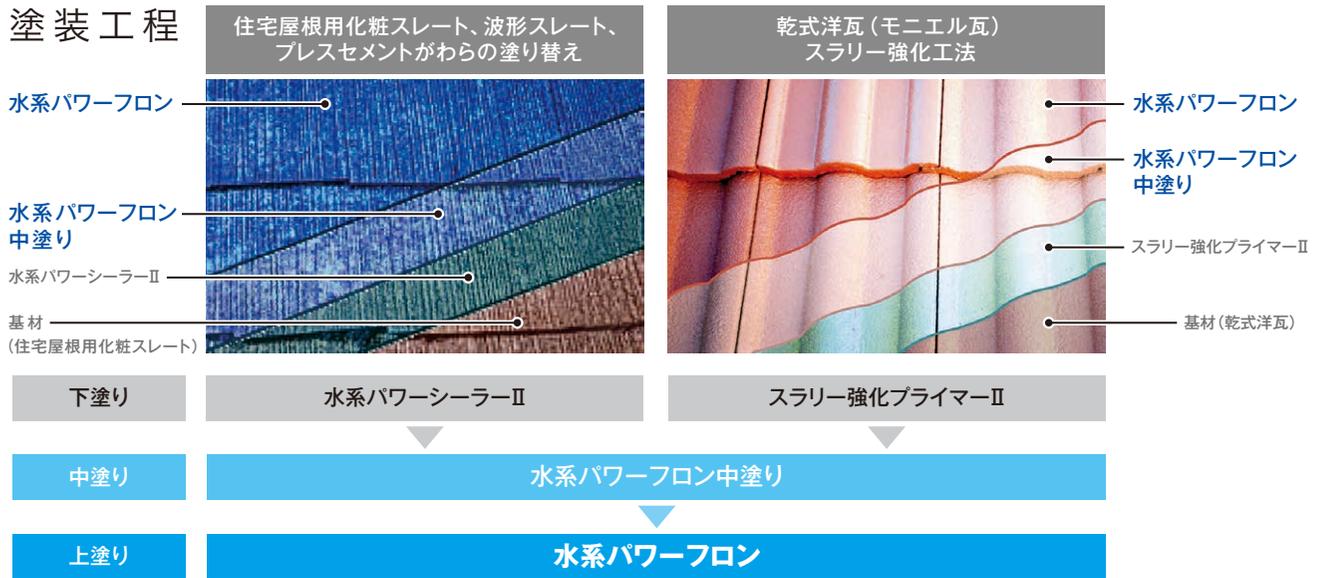
# 用途



## 〈注意〉

日本瓦・ゆうやく瓦への塗装は避けてください。  
 新しい住宅屋根化粧スレート（無機塗膜塗装仕様）への塗装は、はじく場合がありますので避けてください。  
 乾式洋瓦（モニエル瓦・スカンジア瓦）を塗装される場合は、必ずスラリー強化プライマーIIのカタログをご参照ください。

# 塗装工程



# 塗装仕様

## 住宅屋根化粧スレート・波形スレート・プレスメントがわらの塗り替え

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、十分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)								
下塗り	水系パワーシーラーII 16kg	既調合	ハケ・ローラー	0.15 ~ 0.2	1	80 ~ 107	-	2h以上	-
中塗り	水系パワーフロン中塗り 15kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.16 ~ 0.22	1	68 ~ 94	-	2h以上	-
上塗り	水系パワーフロン 12kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15 ~ 0.18	1	67 ~ 80	-	-	12h以上

※ 基材表面が著しく劣化した箇所は水系パワーシーラーIIを2回塗りしてください。  
 ※ 塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。  
 ※ 上塗りの水系パワーフロンは塗り残しにご注意ください。

## 乾式洋瓦の塗り替え

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	高圧水洗しながらマジックロンやデッキブラシを用いて脆弱な着色スラリー層を除去します。(洗浄機水圧) 12MPa(120kgf/cm <sup>2</sup> ) 以上。水洗後の洗浄水は着色する場合があります。直接下水道に流さず回収してください。								
下塗り	スラリー強化プライマーII 主剤6kg 硬化剤2kg	75% (6kg) (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.13 ~ 0.18	1	44 ~ 62	-	8h以上	-
確認	シーラー塗装後、ガムテープ等で付着性を必ず確認してください。着色スラリー層が付着する場合は、再度シーラーを塗装する。								
中塗り	水系パワーフロン中塗り 15kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.16 ~ 0.22	1	68 ~ 94	-	2h以上	-
上塗り	水系パワーフロン 12kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15 ~ 0.18	1	67 ~ 80	-	-	12h以上

※ 基材表面が著しく劣化した箇所はスラリー強化プライマーIIを2回塗りしてください。  
 ※ 塗付量には希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。  
 ※ 上塗りの水系パワーフロンは塗り残しにご注意ください。  
 ※ スラリー強化プライマーIIは調合後、23℃2h以内、夏季は30分以内に塗装してください。  
 ※ 上塗りの水系パワーフロンはエポキシ系下塗り塗料には密着しません。スラリー強化プライマーIIに対しては必ず中塗りをご使用ください。  
 ※ 下塗りにはエポックマイルドシーラーもご使用可能です。

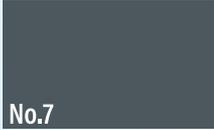
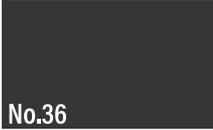
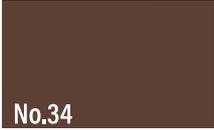
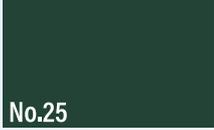
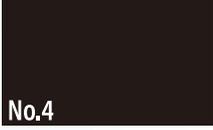
# 超高性能塗料が安全に使いやすく生まれ変わりました。

フッ素樹脂塗料は、多種ある建築用塗料の中で最高の性能を有します。  
溶剤(シンナー)を使用したフッ素樹脂塗料(溶剤型フッ素樹脂塗料)が開発され、  
高層ビル壁面などメンテナンスが困難な部位に施工されてきました。  
このフッ素樹脂塗料は非常に高価で一般的な戸建住宅には使用されることがほとんどありませんでした。  
当社では、独自の技術で水系化に成功し、コストパフォーマンスも飛躍的に向上しました。  
仕上がりが良く安全で施工しやすい塗料として生まれ変わりました。



## ご提案色

- 付着性を確保するために、必ず中塗りを塗装してください。
- 上塗りの仕上がりを良くするために、上塗り色に応じた中塗り色を選定してください。

上塗り(標準色)			中塗り色
 No.7 グレー	 No.36 ナチュラルグレー	 銀黒5号	グレー
 No.5 マルーン	 No.6 赤さび	 No.34 ダンケルブラウン	チョコレート
 No.25 ウェザードグリーン	 No.43 ニューグリーン		グリーン
 No.14 チョコレート	 No.39 バイエルンブラウン		ダークブラウン
 No.15 黒	 No.4 アッシュブラック	 No.44 ナスコン	ブラック

※ この色見本は、印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。

※ No.15 黒、No.6 赤さび、銀黒5号は、窯業系屋根用塗料のカラーカード色と若干色目が異なります。

※ 中塗り色にはイエローもあります。

# 長時間「キレイ」を保ち屋根を紫外線、風雨から守ります。



最高の性能を発揮するフッ素樹脂原料と塗料としての性能を発揮する際に必要不可欠なその他樹脂原料。

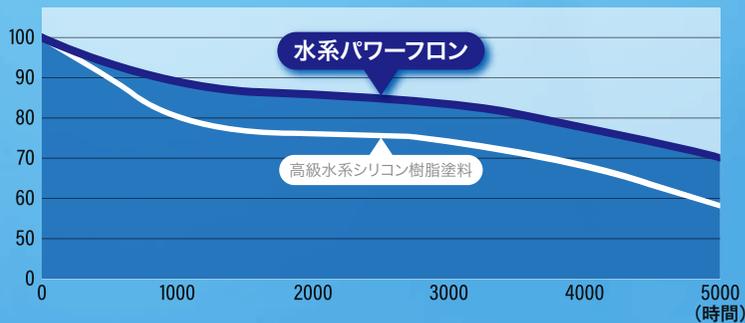
それらの原料を大人と子どもで表現すると、可とう性や基材付着性を特性とする子どもを優れた耐候性が特性の大人が両手でしっかり守っているため、絆が強い優れた塗膜になります。

## Super High-Performance

### 光沢を長期間保つ

光沢保持率 (%)

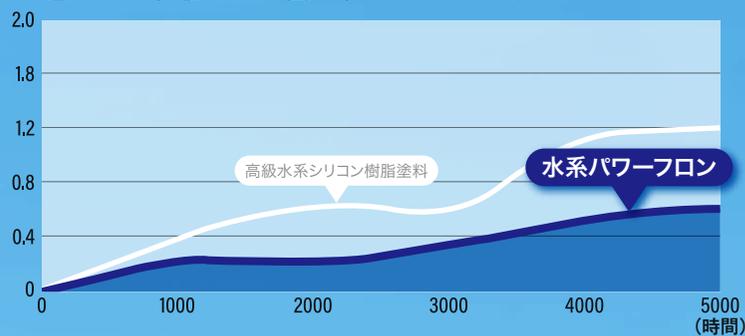
サンシャインウェザーメーター



### 長期間色あせない

色差 $\Delta E$  (数値が小さい程良い)

サンシャインウェザーメーター



### 塗膜性能

硬 度	鉛筆硬度 (はがれ)	F
付着性	4mm角ゴバン目テープ剥離	異常なし
耐水性	水道水 常温1ヶ月間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム水溶液 常温7日間浸せき	異常なし

凍結融解 サイクル	水浸せき -20°C×16Hr ⇔ 20°C×8Hr 10サイクル	異常なし
促進耐候性	ウェザーメーター 5,000h	$\Delta E < 1$
屋外暴露	大阪市内屋外 2年間	$\Delta E < 1$

# ケレン・清掃・洗浄の方法

- ほこり・ゴミ・コケなどをワイヤブラシ・タワシ・高圧洗浄機などでていねいに取り除く。  
波形スレートの溝の部分、重ね箇所、フックボルト周辺は特に注意する。  
※ 黒くなっている場合は、全面をタワシでこすり、スレート生地を出す程度まで付着した異物を取り除く。  
※ ひび割れや防水の必要な箇所は、清掃後シーリング材で充てんしておく。  
(シーリング材は、ウレタン系・ポリサルファイド系をおすすめします。シリコン系は不適)
- 古い塗膜がある時  
※ 浮き上がった塗膜(アクリル系でもウレタン系でも同様)は、ワイヤブラシでよくケレンし、活膜だけを残す。  
※ 旧塗膜の艶がよくチョーキングしていない膜は、サンドペーパーで表面を軽く荒らしてください。

## 施工上の注意点

### (塗装・養生)

1. エアレス吹き付けは中圧力(8~10MPa)程度がよく、圧力調整のできる機種で中位に調整してください。
2. エアレス吹き付けなどの場合、塗料の飛散に特にご注意ください。  
※ 付近の建物や車など、付着してはいけないものはあらかじめ養生してください。  
※ 軒先塗装は圧力を低下させ、あて板などで養生してください。
3. 塗料やミストが、ガラス・アルミサッシなどに付着したときは、すぐにウエス等に水をしみ込ませてふき取ってください。  
※ 乾いたときは、ラッカーシンナーで傷つかないようにふき取ってください。  
※ 自動車等に付着したときは早急に水洗いしてください。
4. ハケ・ローラーは、水系専用のものをご使用ください。
5. 塗料は内容物が均一になるよう攪拌してください。薄めすぎは隠れい力不足、仕上がりが不良等につながりますのでご注意ください。
6. ハケ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗分量、表面肌が異なるため若干色相差ができますので、ハケ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
7. 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
8. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。

### (施工)

9. 被塗物の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
10. 塗装直後、翌日までに降雨、降雪、夜露の心配がある場合は、施工にご配慮ください。(特に塗装後3~5時間ぐらひは、絶対に雨などにあわないようにしてください。)
11. 山間部、あるいは夜露の早く降りる地域では、早めに塗装を終えて十分な乾燥時間を確保してください。  
※ 特に9、10、11. は塗膜の変色および剥離の原因になりますので充分ご注意ください。
12. 塗装間隔は、被塗物の立地条件や気象条件等に大きく左右されますので、各工程の乾燥を充分確認の上、次工程に進んでください。
13. 夏季など、瓦の表面温度が特に高い場合(手のひらをあてて熱さを感じる位)は、散水してから塗装してください。

### (縁切り)

14. 水切り部で上下の瓦が塗料で接着している箇所は、スクレーパー等で縁切りを行ってください。(瓦と瓦の間に隙間がないと雨漏りや敷板が腐る恐れがあります。)

# 荷 姿

- 水系パワーフロン …………… 12kg・4kg
- 水系パワーフロン中塗り …… 15kg
- 水系パワーシーラーII …… 16kg
- スラリー強化プライマーII …… 8kg セット(主剤6kg 硬化剤2kg)

### (保管)

15. 保管は凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
16. 開缶後は直射日光をさけ、皮張りした場合は、必ず取り除いてください。(一度乾燥した塗膜は、水に溶けませんのでガン詰まりやブツの原因になります。ご注意ください。)
17. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
18. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
19. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。



## 水谷ペイント株式会社

- 本 社 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3151  
FAX(06)6393-1101
- 大 阪 支 店 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3401  
FAX(06)6391-3456
- 西日本開発部 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3401  
FAX(06)6391-3456
- 東 京 支 店 ☎101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎(03)3865-8177  
FAX(03)3865-8760
- 東日本開発部 ☎101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎(03)3865-8177  
FAX(03)3865-8760
- 北関東支店 ☎348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22 ☎(048)563-0355  
FAX(048)563-5124
- 中 部 支 店 ☎486-0815 愛知県春日井市十三塚町3-6 ☎(0568)85-3551  
FAX(0568)85-3556
- 広 島 支 店 ☎734-0022 広島市南区東雲1-13-16 ☎(082)284-6556  
FAX(082)283-0017
- 福 岡 支 店 ☎811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1 ☎(092)611-5731  
FAX(092)621-2301
- 仙 台 営 業 所 ☎984-0042 宮城県仙台市若林区大和町1-22-36 ☎(022)782-6770  
FAX(022)232-6871
- 札 幌 営 業 所 ☎003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6 ☎(011)824-5711  
FAX(011)824-6464

工 場 本 社 ・ 埼 玉 ・ 中 部 ・ 広 島 ・ 福 岡

塗料相談室 塗料に関するご質問、お問い合わせは…

 **06-6391-3039**

営業時間：午前 9:00~12:00 午後 1:00~3:00

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

特約店



この印刷物は、再生紙に大豆油インキを使用しています。  
2108030405482